

2023年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧表

学 科 目	授業 形態	履修 区分	履修数	学年	実務経験 職種	主な担当者 (実務経験のある教員)	実務経験と教育内容の関連性		
							時間	単位	
全部床義歯補綴学	講義	必修	60	2	3	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉田裕哉、鷹股哲也	歯及び顎口腔系の喪失に伴う形態変化と機能喪失により低下したQOLを可逆性補綴装置により改善させる欠損補綴学の講義をする。	
歯科補綴学実習 I	実習	必修	90	3	4	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉田裕哉、霜野良介 平井博一郎、吉野旭宏、谷内秀寿、篠原聖武、秋山友里	可逆性補綴装置により改善させる有床義歯の基本的な臨床手技ならびに製作手の実習を行う。	
部分床義歯補綴学	講義	必修	60	2	4	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉田裕哉、霜野良介	部分欠損者の機能回復の手段となる部分床義歯を中心に学理と技法の講義を行う。	
歯科補綴学実習 II	実習	必修	90	3	4	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉田裕哉、霜野良介 平井博一郎、吉野旭宏、谷内秀寿、篠原聖武、秋山友里	欠損歯列模型を用いて、部分欠損の補綴装置ならびに歯冠補綴装置を作成する術式について実習する。	
クラウンブリッジ補綴学	講義	必修	60	2	4	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉田裕哉、霜野良介	クラウンブリッジによる機能回復法ならびにその術後管理に関する講義を行う。	
歯冠彫刻実習	実習	必修	60	2	3	歯科医師	金剛英二、亀山敦史、森啓、小町谷美帆、小松佐保	歯冠修復物の形態的具備要件を臨床上適切、かつ効率的に適用するため必要な歯冠形態、咬合関係の回復に関する実習を行う。	
保存修復学	講義	必修	60	2	3	歯科医師	亀山敦史、森啓、小町谷美帆、小松佐保	歯の硬組織疾患に対する治療を適切に行うために、各々の疾患の病因・病態、ならびにそれらの疾患に対する診察、検査、診断、治療および術後の口腔健康管理に関する講義を行う。	
保存修復学実習	実習	必修	90	3	4	歯科医師	亀山敦史、山本昭夫、森啓、小町谷美帆、小松佐保 中村圭吾、宮園茜、奥瀬稔之	歯の硬組織疾患に対する治療を適切に行うために、各々の疾患の病因・病態、ならびにそれらの疾患に対する診察、検査、診断、治療および術後の口腔健康管理に関する実習を行う。	
小児歯科学	講義	必修	30	1	3	歯科医師	大須賀直人、正村正仁、中村浩志、中山聰	小児期から成人に至る口腔機能について講義をする。	
	講義	必修	30	1	4				
歯科矯正学	講義	必修	30	1	3	歯科医師	川原良美	矯正歯科治療の意義と目的及び不正咬合に対する矯正歯科治療の必要性とその意義について講義をする。	
	講義	必修	30	1	4				
小児・矯正基礎実習	実習	必修	60	2	4	歯科医師	大須賀直人、正村正仁、中村浩志、川原良美、中山聰 森山敦太、村岡理奈、西村恵子、深沢香菜子、中根隆 橋本達也、丸山歩美	乳歯の窩洞形成法、歯冠修復法や歯内療法、小児のブラッシング方法、保険装置の作製法、矯正装置の構造と作用機序を理解し、それらの作製法および調整方法について実習を行う。	
	講義	必修	30	1	3				
口腔外科学	講義	必修	60	2	4	歯科医師	栗原祐史、芳澤享子、富士安奈、佐藤工	口腔外科領域の疾患（外傷、口腔粘膜疾患、腫瘍、囊胞、顎関節疾患、唾液腺疾患、神経疾患、顎変形症）の原因・発生機序・症状および口腔領域に関わる全身疾患の病態と罹患者に対する口腔外科的治療法について講義をする。	
	講義	必修	60	2	4				
歯科麻酔学	講義	必修	60	2	4	歯科医師	濱谷徹、谷山貴一	歯科治療における全身管理、局所麻酔、精神鎮静法、全身麻酔の基本、急救処置の基本、口腔顎顔面領域の慢性痛と神経麻痺、および医療事故防止のための安全管理について講義をする。	
専門	歯科放射線学	講義	必修	60	2	4	歯科医師	田口明、杉野紀幸、黒岩博子	歯科医療における画像検査法の特徴と適応ならびに画像診断、放射線の人体に対する影響、放射線防護の方法および放射線治療の基礎について講義をする。
	歯内治療学	講義	必修	30	1	3	歯科医師	増田宜子	歯の健康を回復し、歯の機能を維持させるために、歯・歯周組織の構造と機能を理解し、歯の硬組織疾患、歯齦疾患、根尖性歯周組織疾患の概要、原因、症状、検査、診断および処置法について講義をする。
		講義	必修	30	1	4			
歯内治療学実習	実習	必修	60	2	4	歯科医師	増田宜子、小町谷美帆、尾崎友輝、中村卓、小松佐保、石岡康明、中村圭吾、宮園茜、岩崎拓也、奥瀬稔之、水谷莉紗、水谷隆一、甲田訓子	齲歯を指摘し、臨床応用できる基本的な技術をマネキン、顎模型、レジン歯によるシミュレーションシステムによりを実習する。	
	講義	必修	30	1	3				
歯周病学	講義	必修	30	1	4	歯科医師	吉成伸夫、尾崎友輝、出分菜々衣、中村卓、石岡康明	歯周組織の形態的・機能的特性、歯周病の病因に基づいて歯周疾患の検査、診断、病態、分類、疫学について各種治療法と、予防法について講義をする。	
	講義	必修	60	2	4				
歯周病学実習	実習	必修	60	2	4	歯科医師	吉成伸夫、尾崎友輝、出分菜々衣、中村卓、石岡康明 田井寛寛、水谷隆一、上原龍一、原美音	歯周病学の病因、理論を基に、臨床に必要な歯周病の診断、各種歯周治療法や術式などの基礎的技術を模倣により実習を行う。	
	講義	必修	60	2	3				
内科学	講義	必修	60	2	3	医師	佐藤晶、川茂幸	医師として実務経験のある教員が、内科的疾患の病態と治療に関する身体の総合的・内科的な疾患を歯科医師としての関わりについて講義をする。	
口腔インプラント学	講義	必修	30	1	4	歯科医師	樋口大輔、笠原隼男、山口葉子、吉野旭宏、矢島安朝	インプラント治療を適切に説明し実践するために、インプラント治療の目的と意義、治療計画、埋入手術方法、装着後のメンテナンスまでの治療などについて講義を行う。	
	講義	必修	30	1	4				
障がい者歯科学	講義	必修	30	1	4	歯科医師	荒島弘之	スペシャルニーズのある（特別な対応を要する）人への歯科保健と歯科医療について講義をする。	
高齢者歯科学	講義	必修	30	1	4	歯科医師	荒島弘之	全身疾患有を有する高齢者への歯科保健と歯科医療について講義をする。	
摂食嚥下療法学	講義	必修	30	1	4	歯科医師	荒島弘之	摂食嚥下機能障害を有する障害児・者ならびに高齢者への講義を行う。	
医療面接学	講義	必修	30	1	3	歯科医師	森啓	歯科臨床における医療面接について、倫理的配慮より適切に患者症状を聽取することができるようになるよう講義をする。	
隣接医学	講義	必修	30	1	3	医師	皮膚科：林宏一、鈴木啓之 精神医学：石川絢一 耳鼻咽喉科：相馬啓子	それぞれの担当科で歯科口腔領域との関連疾患の診断、治療について講義をする。	
臨床実習	実習	必修	1575	35	5	歯科医師	吉成伸夫、山本昭夫、亀山敦史、増田宜子、黒岩昭弘 栗原祐史、芳澤享子、影山徹、川原良美、大須賀直人、田口明、内田啓一、荒島弘之、濱谷徹、樋口大輔	精巧なマネキンを使ってのシミュレーション実習、学生相互による診療行為、医師による診療の見学と介助、さらには指導者の直接の監督下での診療行為を実施する。	
	合 計		3015	83					
省令で定める基準単位数				19					